国民生活センターとの面談、2024.04.18

国民生活センター:

- 商品テスト部 テスト第1課
 - ▶ 課長
 - > 課長補佐

香害をなくす連絡会

香害をなくす連絡会と5省庁との意見交換会ということで、今回、2017年からこの活動始めましたが6回目となります。

いつも通り大河原雅子議員に設定していただきましてありがとうございます。本日は公 務で出席ができないということでご連絡いただいております。

流れですけれども、最初に私たちがこの間活動してるマイクロカプセル、マイクロプラスチック技術をやめて欲しいというメーカーへの直接的なオンライン署名活動してきましたが、そのマイクロカプセルの撮影をずっとしています日本消費者連盟洗剤部会の者の方からどういうものなのかというのを皆さんに実際にご覧いただきたいというのが最初にありまして、その後事前に要望・質問そして回答もいだいてますので、それに沿った形で進めさせていただけたらと思います。

一応消費者庁さんで 1 時間、国民生活センターさんで 30 分と用意してますが、その 辺はフレキシブルに進めていけたらなと思っています。

消費者庁さんは、2017 年最初にお訪ねした時からだいぶん経っておりますので、毎回同じような要望・質問出しておりますけれども、是非とも今回こそ前進的な回答をいただけたらなと思っております。是非よろしくお願いします。

おそらく柔軟剤に詰め込まれている意図的な添加のマイクロカプセルだろうと思われるものの撮影をたくさんしておられるので、説明の方お願いします。

香害をなくす連絡会

(スライドを見てもらいながら)

私は PC マイクロスコープで 5 年間に渡ってマイクロカプセルを数千枚撮影しています。

これから紹介する写真は近所の洗濯物やすれ違った人の衣類から飛んで来た、柔軟剤や洗剤からと思われるマイクロカプセルです。

劣化したカプセルは左から右の様に次々と自爆していき、カプセルに間違い有りません。

これはメガネ上で破裂したマイクロカプセルで膨大な数の PM2.5 が発生し私たちは吸っています。

車のフロントガラスに直射日光が当たって向こうが暗いと、カプセルはこのように見えます。一眼レフのマクロで撮影した物です。

黄砂の日にフロントガラスから SEM 用両面テープで収集して見ると、黄砂は数ヶ所のみで、気持ちの悪い程のカプセルが見えます。

カプセルが黄砂を核として取り込んでいます。

スマホでもマクロモードでこの程度に撮影出来ます。

スーパーの地元野菜コーナーで買った菜花を見ると、左の様にカプセルが多数付着 しています。

すれ違った人の衣類から飛んだ繊維を見るとマイクロカプセルだらけです。

移香で柔軟剤臭くなったTシャツから食品用ラップにこぼれ落ちた破裂カプセルで中身が見えます。

スポーツジムから妻が帰ってくると猛烈に柔軟剤臭く、3m 位に近づくと咳や頭痛になり気持悪くなります。

この為、帰ったら玄関で着替えて貰っていますが、それでも体の臭いは消えません。 髪の毛を 1,000 倍で撮影すると、この様に原形を留めたマイクロカプセルが見えました。

こちらは 400 倍の画像で、破裂したマイクロカプセルの破片が点々と付着しています。 髪の毛が柔軟剤臭くなっています。

これらカプセルを吸い込んでいるので、鼻毛を撮影してみると PM2.5 サイズのカプセルが多数見られます。

左は人の多い沼に白鳥の撮影に行った時メガネに付着したマイクロカプセルです。 レンズクリーナーで拭いても右の様にしみ出した油分は取れますがカプセル自体は 取れません。

お湯で洗ったり、キムワイプで拭いても取れませんでした。

このカプセルの変化を監視していると、約3か月後にこの様に突然崩壊が始まり、数 µm以下の極小カプセルを放出し始めました。

この大きさのカプセルは無風状態では大気中に 1 日以上も浮遊し、私たちが知らない間に吸い込んで肺に入ったり目に入ったりしています。

まとめると、

本来香りを出す機能のマイクロカプセルが繊維を離れ、劣化して破裂しながら中身の 香料や PM2.5 カプセルを放出し、我々は吸い込んでいる。

また食物や身の回りの物に付着して取れない。

これらの確認には、カプセルの破壊や経時劣化による自爆といった私たちが被害に遭っている状況を反映した試験が必要です。

以上で終わります。ありがとうございます。

香害をなくす連絡会

すいません、私、最初に自己紹介の時間を取るのを忘れてしまいまして申し訳ありません。ちょっと全員は難しいので、省庁の方々に部署とどんな部署なのかっていうこととお名前だけで結構ですのでお1人ずつ合計6人自己紹介お願いします。

香害をなくす連絡会

国民生活センターさんの自己紹介お願いします。

商品テスト部 テスト第1課 課長

今年から初めて 参加させていただきます。よろしくお願いいたします。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

よろしくお願いいたします。昨年に引き続きの参加となります。

やはり途切れ途切れで、コミュニケーションを取るのは困難だという風に私どもは思いますがいかがでしょうか。

非常に残念ですが、消費者庁さんとは別の日にしたいと思います。それまでにインフラの方整えてください。

香害をなくす連絡会

そうしましたら国民生活センターさんとのやり取りの方に移りたいと思います。この度また担当が変わりましたので、新たな資料なども送らせていただいておりますで、今日

1時間ありますので、香害をなくす連絡会の者の方からやり取りよろしいでしょうか。

香害をなくす連絡会

それでは回答いただいた件を順番に行きたいと思うんですけども、まず私の方から先ほども紹介しましたように、マイクロカプセルの破裂を伴う再テストの実施をお願いしたいという項目なんですけども、前に1度部屋の中で洗濯物を干して、VOCを測定とかしておられますけども、あれだと全くマイクロカプセルの評価になってないんですね。お送りした資料にもあると思うんですけども、メーカーはなぜマイクロカプセルを使うかというと、匂いを強く出したいためと、それと長持ちさせたいためなんですね。だからカプセルを破壊するようなことをしないと、我々が実際被害を受けてるような評価にならないんですね。マイクロカプセルも会社によって随分構造が違うんですね。

大手各社のマイクロカプセル、これ一番香りの強いやつなんですけども、P&G ジャパンのが三重構造になってるんですね。カプセルの中にカプセルがあって、またその中にカプセルがある。花王は、すごいちっちゃくて、私が見た製品では、光学顕微鏡では点にしか見えないんですね。ライオンは2種混合で、、

香害をなくす連絡会

申し訳ございません。これスライドショーにしていただけるともう少し写真が 大きく見られるかと思うので。

香害をなくす連絡会

それとですね、最初に全体としてどういうことをお互いに深め合いたいかということを、一言で伝えていただいて、細部にライオンが、花王がっていう風に始まる前に、一言で言うとどういうことを伝えたい、または聞きたいことを言っていただいて、お 2 人に返していただいた上で、スライドに入るといいかなと思うのですけれども。

もうちょっとで終わるんで。こういう風にライオンはこういうマイクロカプセルとこのなんか変 な塊みたいなんですね。ライオンナノックスというのは、単純にこのカプセルだけなんですよ。こういう風に製品によっても違うし、メーカーによっても構造が違うんです。これは特許の問題だと思うんですけども、それで確かに評価するのはちょっと難しいんですね。

しかし実際我々は、どの製品から被害を受けてるとかですね、そういうのまだよくわかんないんですね。実際すごい臭くて頭が痛くなるような人に、おたくは柔軟剤は何を使ってますかと聞くと、いや匂い全然わかんないんですよ、とか言うんですよ。だから国民生活センター生活センターさんは、実際の製品で実仕様に近い状態でいろいろ評価されてますよね。いろんなトラブルを工夫して、どうやったら評価できるかを、これから検討していただきたいというのが 1 つなんですね。できない理由が、なぜできないか、設備の関係でできないかとかですね、そういうのあると思うんですけども、設備だったらどこかに委託してやるとかですね、そういうのもできると思うんですですね。そういうのは検討していただきたい。以前、国民生活センターさんのリンクで、「ちょっと気になる柔軟剤の香り成分」、静岡県の環境衛生科学研究所でやった評価があったと思うんです。これ多分そちらから委託されたのかもしれないんですけども、こういう風にやればできるんじゃないかなと思ってるんですけどもいかがでしょうか。

香害をなくす連絡会

そしたらまあ 1 時間ありますし、細部については順番にやるということで、要するに実情に即した形で私たちが訴えている香害というのは、その成分自体の分析というよりは着用した段階で何度も洗濯した中でも、衣類を通して、大気中にマイクロカプセル及びそこから飛び出る香料や消臭除菌成分などが出ていると。実情に即した形で、被害を受けてる人が調べてほしいよと言ってる内容を考慮して調べて欲しいんだというのが 1 番言いたいことなのかなと思うんです。それについて細かいことは、せっかく 1 時間頂戴できたので、これからにしても、その大枠のところで、この数年ずっと国民生活センターさんにお願いしていることであるんですけれども、ザクっと感想と言いますか、全体感をお話しいただけたらいいかなと思います。その上で、1、2、3 と回答いただいてることについて具体的にお互いに意見交換できたらと思いますので、大括りなところでお話しまずいただけたらありがたいと思います。お願いします。

商品テスト部 テスト第1課 課長

はいよろしくお願いいたします。

全体についてということなんですが、昨年度までも同じようなこと申し上げているかもしれないんですが、当センターのパイオネットという全国の消費生活センターに寄せら

れた情報を集めるデータベースがありまして、そちらにも柔軟仕上げ剤ですとか洗剤によって健康被害が起きたという申し出が継続的に寄せられていることは把握しておりますし、毎日見ている状況ではあるんですが、今被害の内容を考慮して実使用に即した調査を行って欲しいという話があったんですけれども、被害の申し出の内容も非常に多岐に渡っているという風に認識していまして、その原因の製品も不明であったりとか何の成分が原因になってるかというのも分からないという状況の中で、なかなか当センターとしても、現状では実施が難しいというお答えを要望 3 点についてお出しさせていただいたんですけれども、当センターとしては寄せられる情報に常に注視をしながら最新の知見を収集していきたいという風に現状では思っているところです。

香害をなくす連絡会

残念ながらずっと同じ答えということなんですけれども、私が1番最初にお会いしたのが2017年に前任者で、その前任者の方は5年かそれ以上ずっと毎回来ていただいてたんですが、ではいつどうなったら調べてもらえるんですかと言うと、最初のうちはもうちょっと人数が増えたらと、その次お会いした時には、独自に国民生活センターが調べてくれないんだったら自分たちで調べるしかないということで、9000人アンケートを集めてそれも提示しましたけれども、9000人集めてもまだ少ないということらしく、さらに今回オンライン署名で同数程度1万近くになってますけれども、声を、これはメーカーに直接出すために集めたんですが、毎回やるたびに最低でも1万近くの人の声を集めております。

多岐に渡るからこそ調べる必要があるわけで、昨日、厚労省さんとやり取りした時に、紅麹の問題はピンポイントでこれが問題製品だってはっきりしてるので調べられるけれども香害は様々な製品、柔軟剤がメインですけども、柔軟剤だけでもなく合成洗剤もあり、その他様々な着香製品が原因となって香害が起き、そして体調不良が高じて化学物質過敏症になるというようなことがあるので、あまりにたくさんありすぎて調べられないという風に言われたんですよね。逆に言うと、あまりにたくさんありすぎるからこそ、大変なパブリックな害、公害なのではないかと。調べやすい紅麹で死亡者がはっきりと複数出てるのでやるっていうことではなくて、もっと根本的に構造的な問題として、そして数が、私が2017年前任者に訴えた時よりも明らかに増えているし見える化してる問題ですので、腰を入れてこれは本当に調べる、紅麹のように即対応ができる問題だとも思っていません。あれはその製品とりあえず抑えたり、関連商品抑えれば、とりあえずは抑えられるかもしれないけど、これ広範な国民が被害受けてるので、いつまでも「できません」ではなくて、本当に今からでも、もっと言うと2017年の段階からやるべきことで、いつまでも言い逃れができる問題ではないという風に思うんです。まずそのことについて、お二人にお答えいただきたいんです。

商品テスト部 テスト第1課 課長

今厚生労働省の方からもなかなか原因の製品が測定できないという話があったんですけれども、当センターはまず基礎研究を行う機関ではないということをご理解いただきたいのと、なかなか分析法、検出方法を開発するというところまではできないということをまずご理解いただきたいという風に思います。消費者への注意喚起をメインの業務としている機関ですので、消費者の方々にきちんとした科学的な根拠のないデータをお示しして何かミスリードをしてはいけないですし、また事業者の方、行政、いろんなところに対しても確実な科学的な根拠に基づくデータをお出ししなければいけないということがありますので、回答にも書かせていただいたように、現時点では再現性よく定量的に測定する知見ですとか技術がないということで、実施自体が難しいという風に考えています。

香害をなくす連絡会

課長補佐は部署としては、、

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

同じ所になります。

やはり先ほども言いましたけども、柔軟剤としての種類が非常に多く、それぞれの配合とかそういったものも異なる中で、おそらく使い方等もなかなか異なってくるような製品について、なかなか継続的にこういったものを個々にどういった使用環境で、どういった状況で使っていて、どういった風にそういった放散とかがあるかということを調べてそれを分析するような条件を確立してやっていくっていうことは、非常に量的にも困難なことかなという風に思っているところでございまして、なかなかそういったところまでの対応は難しいという風に考えています。

香害をなくす連絡会

ただこれだけ被害が出ていることに対して、国の機関としてなんていうか、そして毎回毎回これで今回6回目なわけですけれども、訴えてることに対してのこうなんていうか、責任感と言いますか、自分たちができないということで、5省庁ともやってるわけなんですけれども、このままずるずると進んでしまうことに対しては何か思いというのはないんですか。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

我々もそういった申し出が非常に、パイオネットの方にも寄せられているということは 十分把握しておりまして、こういったことに関しては、その都度、毎年毎年行政機関で すとか、国会とかからそういったところに情報としては提供し続けております。今後も こういった方面では協力、引き続き取り組んでいきたいという風に思っております。

香害をなくす連絡会

そのやり方が分からないということに関してと、あとメーカーでいろいろあるという話ですけれども、前回か、前々回か、2020 年に柔軟仕上げ剤の情報提供された時に、花王の製品しか調べていないということが分かったので、他のメーカーも調べて欲しいことをお伝えしたと思うんです。例えば、各メーカー、例えば 3 大メーカーの主力の 1 番香りの強い商品というのはホームページにも上がってますので、とりあえずその商品 1 点ずつを調べると。裏に書いてある使用量の目安を参考に使って、そして同じような状態で洗って、そして着用して、それでこう出るという、普通の行動でできると思います。要するに、そのやり方が分からないからやらないというのであれば、やり方は普通に使って、3 大メーカーの製品を 1 つずつやってくださいという、単純なことで良いのではないかと思うんですけども。

商品テスト部 テスト第1課 課長

先ほど富田様から写真データを見せていただきまして、メーカーによっても構造が違い、同じメーカーでもブランドによってそのマイクロカプセル構造が違うという話をお聞きして、私も知らなかったことだったので勉強になったんですけれども、今主力の3メーカーの1ブランドずつを選んでテストをしてはどうかという話もあったんですけれども、私たちが全てのメーカーの全商品を網羅的に調べるのは難しいっていうことはご理解いただけてるかなと思うんですが、ここで任意に選んだ商品でテストをして、それが実際の健康被害とどのぐらい関連しているのかも分からないですし、そこで出したランダムなデータによって何か消費者に誤った情報が伝わってはいけないということを私たちは懸念しているので、きちんと根拠のあるデータですとか、知見に基づいて調査をするとすれば、しなければいけないという風に考えています。

香害をなくす連絡会

私はその花王の製品しかやってないってことがすごく気になっていたので、それこそ やはり偏った調査になっていると思うんです。3 つのメーカーやってこそではないかと 思うんですよね。

香害をなくす連絡会

今のことについて、なぜ花王だけなのかとかですね、、

理由は分かってます。ひとつのメーカーで、香りの強いもの、そうでないもの、無香性のもの、3 パターン比較できるものを、花王しか出していないからという理由だというのは前回聞いたんですよ。でも私たちはそういったことを調べて欲しいわけじゃなくて、香りの強さだけじゃなくて、やはりメーカーによってもかなり被害状況は違うんですね。全ブランドを調べるのはもちろん大変だと思うんですけども、とりあえず例えば P&G ジャパンだったらレノアとか主力商品があるので、それを調べてもらえばよいと思いますね。

商品テスト部 テスト第1課 課長

頂いたご意見として、伺っておきたいと思います。

香害をなくす連絡会

やり方が分からないからやらないんじゃなくて、新しい問題は常に最初やり方誰も分からないんですよね。ですから試行錯誤して、少なくともこれとこれをやってみましたけども、こういう結果でしたっていうぐらいの誠意は見せていただきたいんです。この問題で、早稲田大学の大河内先生が柔軟剤のマイクロカプセルがどのくらい散るかと先生なりに、それこそどの人にとっても最初は試行錯誤なんですね。だから何もやらないで完璧な答えは出せないからやりませんというのは、あまりにもその国民生活センターと言って、国民の生活を守るためのセンターの態度としてはちょっと問題だと思うんですね。で、もちろんどんな試験も完璧な答えなんか最初から出るはずがないんですよね。ですから少なくともトライアルをやるという誠意は見せていただかないと国民生活センターの意味がないんじゃないですか。いかがでしょう。

商品テスト部 テスト第1課 課長

ご意見ありがとうございます。そうですね、今頂いたように私たちもできることからやり たいという姿勢で過去2回調査をいたしまして、公表しているという状況です。

香害をなくす連絡会

それで毎回私たちはお願いしてるんですが、ここでいろいろとデータも提供したりこういう風にして調べたらどうだといういろいろなことをお伝えしてるんですけれども、はい頂戴しました、終わり、ではなくて、もうちょっとこの部分だったらトライアルできるんじゃないかとかですね、別にここで書いたことを絶対全部やんなきゃいけないということはないと思うので、意見交換の場ですから率直にその辺はこう考えているんだとか、その逆に国民生活センターさんの悩みと言いますか、どうしたらいいか分からないんだけどこうしたらどうだろうとそちらから言っていただければ、私たちも相当香害は詳しいので、いろんな情報提供できると思うんですよね。意見交換の場なので、今のよう

な意見や、それから香害をなくす連絡会からのあらかじめ送った資料など元にですね、 ちょっとでもここは疑問だけどどうなのと逆にそちらから聞いていただくようなそういう 場にできたらなと思うんですがいかがでしょうかね。

商品テスト部 テスト第1課 課長

そうですね、こちらも毎回いろいろなご意見をいただきながら、国民生活センターとしても人的な資源とか費用という面でも予算も限られている中で、できることをこれまでやってきたということなんですけれども、なかなか頂いたご意見の内容全て実施するというのは実際には難しくて、それは私たちとしてもちょっとこう悩ましいなと思っているところではあるんですが。

香害をなくす連絡会

全てと言わず、1 個も今までやってもらってないので、全てなんて全然望んでません ので、、

香害をなくす連絡会

少しだけでもいいので、一歩進めていただきたいというのが私たちのお願いなんですね。やっぱり科学者の人もいろんなことやるのに何百回といろんなことをやって、ダメだダメというんで、発表できる結果が出るというのも、非常に数少ないんですよね。ですから国民生活センターが試験結果をやって、発表できないという可能性も含めて、それでも何かトライアルをするべき立場にあるという風に私は思いますけど。

商品テスト部 テスト第1課 課長

ありがとうございます先ほども申し上げたんですけれども、当センターは大学ですとか研究機関のようにデータを積み上げて長期的に研究を行っていくていう機関ではないので、なかなか試行錯誤をしながら、うまくいくか分からないものをやっていくというのは、ゴールが見えないとなかなか難しいところがありまして、基本的にはどこかに科学的な知見があったり、ベースの基準などがあるところから、応用させて考えていくということはよくやるんですけれども、なかなか明確なデータが出揃っていない状況の中で着手するというのは現状では難しいかなという風に思っています。

香害をなくす連絡会

花王の製品を実験したみたいに、他の 2 つのメーカーもやってみて、いろいろある中で、1製品だと問題があって、例えば銘柄 A とか別に出さなくてもいいんじゃないかと思うんですね。某メーカーの某商品 3 社調べましたみたいな形で、前回の花王の実

験を元にしてもいいですし、静岡(静岡県の環境衛生科学研究所)の先ほどお示ししたデータありましたよね。ああいったところに外注することはできないんですか。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

外注、できるかどうかちょっとこちらの方でも把握しておりませんけど。

香害をなくす連絡会

前にリンクで発信してただけですかね。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

そうですね。

香害をなくす連絡会

前にやっているのだから、できるのではないかなと。2020 年に柔軟仕上げ剤に関する情報提供がありましたよね。その資料には、花王のメーカーだけで 3 種類やったというのありましたよね。あれは確か香りだけだったかもしれないですけども、例えばまずは香りだけでやってみるとか、できれば消臭成分とか、あとマイクロカプセルとか、あと香りが移って取れなくなる問題ももちろんやってもらいたいんですけども、そんなに大変ではなく、普通に表示通りに洗って干して、そして弾けた状態を作るようなことで、できるような気がしますけど。

商品テスト部 テスト第1課 課長

なかなか言うのか簡単だけれども、やるのはすごく大変というのが実際で、回答にもお書きしたように、再現性よく、特にマイクロカプセルという話になると、それが私たちもどういう構造で実際どういう風に破裂して、どういう風に匂いが出ていくものかっていうことが、知見がないのでわからないので、それを再現性よくきちんとデータを取っていくことが現状の私たちの技術と知見の中ではなかなか難しいという風に思っています。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

簡単にデータが出せるのじゃないかということも聞くんですけども、あの 2020 年のデータを出す段階でも、あれも 100 本以上データとかを取って、その上での結果ですので、実際としてはものすごく手がかかっているということは、ちょっとご理解いただければ という風に思います。

是非じゃあ他の 2 つのメーカーも、ちょっとお手数をおかけしますがやっていただいて、、

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

ものすごく現実としては、実施するとなると、うちとしてもかなり大変なことと言うとあれですけど、、

香害をなくす連絡会

それとあと、早稲田大学の教授がされたように、マイクロカプセルがどのくらい出てるかという実験は、先生の実験を再現して、同じ条件でそちらでやっていただくだけでも、その意味はあると思うんですよね。早稲田でもこういう結果が出たし、国民生活センターがやってもこういう結果が出たと。あとその詳しい、あんまり細かいことは悩む必要なく、同じ条件で同じことをやってみて、それでやっぱり公表すると。それはそれなりに社会的な意味が非常にあると思うので、是非トライアルしてください。

商品テスト部 テスト第1課 課長

はい、ご意見ありがとうございます。

香害をなくす連絡会

かなり実現性高いと思いますけど、大河内先生の実験などについては、そちらでご覧になっておられますかね。

商品テスト部 テスト第1課 課長

いただいた資料のものでしょうか。

香害をなくす連絡会

今回のには入ってないかな。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

そうですか。ちょっとそれは確認させていただければと思いますけども。

香害をなくす連絡会

環境省の請負事業だと思うんですけども。

それでも国民生活センターがもしそれをやっていただけたら、非常に力になると思いますので、全く同じ方法で何も考えないで同じことやってみてください。そうすればやはり 被害者のために非常に役に立つと思いますので、よろしくお願いします。

香害をなくす連絡会

環境省からの委託というかされてる、何費って言うんですかね。調べられて大河内博 先生、早稲田大学ですぐに出てくると思います。大気中のマイクロカプセルについて の研究の第一人者と言われております。是非、実現性の高い検討課題としてよろしく お願いします。

香害をなくす連絡会

新しい実験なさるの大変だっておっしゃってて、2020年の情報提供の元になった花王の実験なんですけど、あれて揮発性有機化合物かなり測定してらっしゃると思うんですね。あの専門家のコメントの中にかなり細かく匂いのあるもの、匂いが少なくてもとかなんかいろいろあるので、実は同定なさってると思うので、そのデータだけでも公表していただけるととてもいろんな参考になってありがたいんですけどいかがでしょうかね。

商品テスト部 テスト第1課 課長

お話の趣旨として分かるんですけれども、現状そのどの匂い成分が健康被害の原因になっているかというのは分かっていない、なかなか明確にはなっていない状況だと思いますので、そういうデータを出すことによって何か消費者に本当に誤解を与えてしまってはいけないということで、VOCとして、総量として公表したということです。

香害をなくす連絡会

匂い成分に限らず、いろんなものが多分出てると思うので、それを教えていただけると、それこそ啓発というか、消費者には注意喚起になるのではないかと思うんですけれどもいかがでしょうか。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

やはりこちらの方で分析としてやる分には香料成分を十分には同定できてないというところは正直なところでして、やはりその辺のところはメーカーの方で今のところ公開されているデータ、あれ全部分析ができるかというと、こちらの方ではできておりません。そういったところはご理解いただければとに思います。

逆に香料じゃない成分を知れたいんですけれども。

香害をなくす連絡会

どの物質が原因となって健康被害が起きてるかっていうことが同定されるとしたら、30 年とか 50 年先だと思うんですよね。そんなことはありえないと思う。だからそれをやらない理由にされるっていうのは、非常に困る話だと思うんですよね。やはり1 つの製品に何十から何百の化学物質が入ってるのであって、どれが健康影響を誰に与えたなんて、そんなこと分かるはずがそもそもないわけですよね。ですから製品としてこういうものがあるから香害といういろんな症状に悩む人が出てるっていうことから、もうちょっとそのたった 1 つの有害成分を見つけようなんて視点がそもそも間違ってると思うんですよね。ですからむしろマイクロカプセルがこんな飛んでる状況は何とかしなきゃいけないという立場をむしろ取っていただいて、空気中から私たちのあのプラスチックの微粒子を吸い込んで、もう肺とか胎盤まで到達してるわけですよね。そういう製品を国民生活センターがそのまま見過ごしてていいのかということをちょっと改めて考えていただきたいと思います。

香害をなくす連絡会

いかがですかね。

商品テスト部 テスト第1課 課長

1つ前のご質問のお話になるかもしれないんですけど、先ほど話ししたように、全ての揮発してきた成分を同定できていないという話で、すごく微量であったり、同定までは至っていない成分もたくさんある中で、実際健康被害の原因となってる物質は、その同定できていないようなすごく微量の成分かもしれないということで、こちらの方で分析できたものだけをお出しするということも難しいですし、なかなか今 2020 年にお出ししたデータ以上には、現状では難しいかなという風に思っています。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

可能性という話であれば、現状十分かどうかということはご議論分かれるかしれませんけども、事業者の方から、メーカーの方からも、香料成分とかについては開示されておりますので、そういった成分が含まれているという風に考えていただく方が原因を考察する上では役に立つのかなっていう風に思います。

香害をなくす連絡会

メーカーの公表してる香料成分が、実際は口からの摂取したデータしかほとんどないんですよね。直接気道で吸い込むようなそういうデータが結構ないのが多いんですよ。

だから私もいろいろ調べたんですけども、公表してるのを、毒性を調べると、吸入データってないんですよ。香料なのに吸入データがないというのはおかしいんですよね。で 先ほどもご紹介したように、カプセルが非常にたくさん飛んでて、カプセル自体を吸い 込んでるんですよ。気体じゃないんですよ。液体ですね。もう点滴されたと同じような 状態になってるんですね。それを吸い込んで肺の中でちょっとどうなってるかわかん ないんですですけども、鼻毛にはいっぱいくっついてるところまでは見えたんですね。 本当は肺の中を見てみればいいんですけど、それはできないんで、それをちょっとご 理解いただきたいと思うんですけど。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

吸入データに対しては関しては、それこそメーカーの方に調べていただいて開示していただくというのが筋なのかなという風に思いますけどもね。こちらの方でそこまではさすがに出来かねると言いますか、難しいなと思いますので。

香害をなくす連絡会

それで関連して2番に行っていいですか。2番の方で、メーカーにマイクロカプセルとかシクロデキストリンなどの吸入安全データを出して欲しいということで、国民生活センターさんの方ではそういう権限は持ってないということだったんですけども、1つはそれをやらせるとしたら、どこの部署が担当かちょっと私業務よく理解してないんで、それを教えていただきたいのと、それともう1つはそういう洗剤とかの安全性をメーカーに聞くと、石鹸洗剤工業会の自主規制で行っておりますという回答なんですね。ところが石鹸洗剤工業会の安全と環境というページがありまして、そこを見ると、従来のマイクロカプセルが含まないずっと昔の洗剤のことは安全です、安全ですって書いてある。ところが柔軟剤のことについては一言も書かれてない。それと最近は洗剤にもマイクロカプセルが入ってるんですけども、それも何も書いてないってことは、やばいから書てないんじゃないかと私思ってるんですけども、その辺いかがでしょうか。メーカー任せで放っておくと、紅麹と同じことが起きると思うんですよね。

商品テスト部 テスト第1課 課長

ちょっと分からないのではっきりしたことは申し上げられないんですけれど、製品としては、、

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

商品の所管という話で言えば、経済産業省になるかと思います。

商品テスト部 テスト第1課 課長

物質単位で考えればどうでしょうか。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

すいません、安全性の評価ということに関してはこちらの方でもわからないです。分かりかねますけども、おそらく所管としては経済産業省の所管になるかと思います。表示に関しては、先ほどもおっしゃってましたように、消費者庁の方になるかと思いますけども、家庭用品品質表示法の範囲かと思いますので。洗剤に関しては。柔軟剤は今対象になってませんけどもね。衛生評価ということになるとまた複数の機関にまたがる話になるかなと思います。

香害をなくす連絡会

123 以外の部分で引き続き、、

香害をなくす連絡会

3 番の移香のことなんですけども、移香の科学的検証においては、「対象とする匂い 成分がものの間を移動することを客観的で確度の高い手法で捉える必要があると考 えます」、というご解答をいただいてまして、前にご紹介したように、移香してるのはカ プセルがくっついてるんですね。これをスマホでも見えるんですよ。ちょっと工夫すれ ばですね、だからこの辺も多分顕微鏡はお持ちだと思うんで、ちょっとまずカプセルを 見てくださいというお願いなんですね。現物を確認してください。ちょっとコツがあるん ですけども、私も最初は全く見えませんでした。 顕微鏡が NPO にあったんですけども、 見えないから使ってなくて、ほこりかぶってたんですね。ところが私カメラは詳しいんで、 自分で借りてきていろいろ条件変えたら、ご紹介したように映るようになったんですね。 だからまず見て確認してくださいというお願いと、もう 1 つ、「洗濯物に付着・残留する 匂い成分の量はごくわずかで、そこから他の物に移行し、脱離・放散されて人が匂い として感じる物質の量はさらに少ないと考えられます」と書いてあるんですけども、今 朝ウォーキング、朝 4 時からウォーキングしてるんですけども、だから他の家から匂 いが出てないんですよね。1 軒だけもう洗濯物が干してありまして、もう 100m ぐらい 匂うんですよ。100m ぐらい離れるまで匂って、私は匂いだけならいいんですけども、 喉が痒くなって、目がなんか違和感があるんですね。そういう風にただ単純に匂いの 問題だけじゃなくて、そういう咳が出るとか、頭痛とか、我々はそれで悩んでるんです よね。

嗅覚に関してメーカーの特許を見ますと、最近消臭消臭と言ってるんですけども、匂い成分を吸い込むだけじゃなく、吸い込んで、シクロデキストリンというので、分子を吸い込んで、消すだけじゃなくて、嗅覚を麻痺させるようなことをやってるんですよ。実際

それが使われてるかどうかは証明できないんですけども、カチオンチャネル阻害剤とかそういうのを入れて、嗅覚細胞に匂い分子がついて、脳に電流が送られるわけですけども、そこを遮断するようなことをやってるんですよ。でなんか精神科の治療にもそういう手段が使われてるようなんですけども、規制が全くないんで、もうメーカ一野放し状態で、もうやり放題なんですね。だからそういうのもうちょっと研究して、なんか対策して欲しいんですけども。というのはですね、私山によく行くんですけども、空気が綺麗なんで、すごい周りの匂いを感じるようになるんですね。である時、すごい熊の匂いがするんですよ。熊の匂いがするところで柔軟剤をプンプン匂いさせてる人は平気でそこでご飯を食べてるんですよ。私と家内で出かけたんですけど、2人とも熊の匂いを感じて、ここは危険だというんで逃げ出したんですけども、もう完全に柔軟剤の匂いで嗅覚が麻痺しちゃってるんですね。そういうのもあるんで、やっぱり規制が必要じゃないかなと思いますけど、その辺どう思われますか。

商品テスト部 テスト第1課 課長

お話ありがとうございます。ちょっと知らなかったこともいろいろありまして、勉強になりました。

要望 3 に対するお答えは、匂い成分物質として考えてお答えをしたのでなかなか実施が難しいというお答えになったんですけれども、先ほど、飛んでくる繊維くずにマイクロカプセルが付着してるという写真を見せていただいて、こういう風に見えるんだなという風に思いましたので、それは一旦こちらでも顕微鏡でちょっと見てみるというのはチャレンジしてみようかなと思いました。自分の服についてる繊維くずを取って見てみようと思いました。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

3 番についてなんですけども、逆にちょっとお伺いできればと思うんですけども、この香りが移るとか、このマイクロカプセルが例えば付着するとかについて、メーカーの方は何か否定をしているという話なんですかね。それともメーカーの方もこの辺りまでは結局起こりうる話ではあるという風には言うんじゃないかなという風に思うんですけども、その辺はいかがなんでしょうか。

香害をなくす連絡会

メーカーにも同じ質問を出してるんですけども、全く回答くれません。無視されてます。

ただ、1回洗っても落とせないってことは、メーカーも認めていまして、とにかく繰り返し 繰り返し洗わなければその香りは取れないということは、3 つのメーカーとも言ってま すので。それほど、自分は使っていないのに、香りが例えば電車のシートに座っただ けでお尻のところに香りがついてしまって、1 回洗っても本当に取れないですね。5 回 洗っても取れないみたいなそういった製品自体が問題がある製品だと思いますし、そ れで3の回答で、洗濯物に付着残留するにおい成分の量はわずかでという風に断定 されてしまっているんですけど、全然それがわずかだと思えないのは、メーカーはとに かく香りを続けることを研究に研究を重ねて作っているわけですよね。周りの人は鼻 が、その嗅覚というのはすぐ匂いに慣れてしまう性質があるので、においを感じてな いだけで、普段使ってない人にはすごく香りがするわけで、香害をなくす連絡会の者 が昨日ちょっとおっしゃってましたけども、電車のシートに例えばレジ袋をちょっと置い て座った後に、それを嗅いでもらったら、多分嗅覚が多少麻痺してる人でも香りを感じ るんじゃないかということなので、まずそれだけでもやってみてもらったら、こんなに香 りってすると思うのではないかなと思うんですよね。なので、 これがわずかというのは 断定できないと思いますし、「そこから他のものに移香というのはかなり少ないと思い ます」というのも、それは主観的なことで、、

商品テスト部 テスト第1課 課長

わずかという表現が悪かったかなと思うんですが、人の鼻ってすごく感度が良くて、人の鼻で匂いを感じても、そこに入ってる香気成分はすごくわずかな量だったりするので、それを実際に分析で捉えようとするとわずかというあの表現になってことなんですけれど。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

非常に強い香りがしても、本当に微量にしか入ってないものもございますので。

香害をなくす連絡会

カナリアネットワーク全国というところが、あるところに出して、その移香実験というのをやっているので、それも参考になるのではないかと思うんですね。例えばある人が使った柔軟剤を使って例えば椅子に座ると。で次に新品のズボンを履いてまたそこに座ると、香料成分が検出されますみたいなそういう実験だったと思うんですけども、非常に簡単な実験というか、簡易的な実験で、それが全て、これが正しい、これが絶対ということではないと思うんですが、非常に参考にはなると思うので、そういったものも見てもらって。実際にカップラーメンに、香りが移るという問題に関しては、防虫剤成分が検出されたという事実もあるわけで、やっぱり香りが移る問題というのは、わずかなもので、大したことない、ことはないんじゃないかと思うんですけど。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

先ほども言いましたように、わずかという表現は、ちょっと語弊があるかと思いますけど、あくまでも実験上でそういったものを調べる上でという話でございますので、感じるというとまた別の話になるかと思います。

香害をなくす連絡会

要は、メーカーは香りを感じるように製品を作っているわけですよね。例えば鼻が麻痺しても、またカプセルが弾けることで、また香るから、ずっと香りが続くことを望む人用に作っているものが、望まない人にとってはこれはもう大変辛いものでしかないと。健康被害まで感じてるというものなので、まず製法に問題があるという視点で、国民生活センターの方で注意喚起を出してもらいたいなと。ただ香りの問題だけじゃなくて、継続して発生する成分中の、消臭成分に関しても、今、第4級アンモニウム塩が非常に健康被害が出てるというような調査も出てきていますので、カプセルに詰め込まれてる中身が公表されていない上に、そういったものに、常時暴露されるということが、日用品から起きてるということです。ですので、子どもたちも、小学校の中とか保育園の中でも被害を感じてしまっているのは、例えば香水だったら大人しかつけないけれども、子どもの全身の衣類に洗って使われているというような現状を、やっぱり注意喚起して欲しいと思うんですけど。

商品テスト部 テスト第1課 課長

今日ここまでお話いただいた中でも、皆さんから、いろんな方面から、テストができないかというお話いただいたんですけれど、実際こう被害のお声がたくさんあるのは理解をしていて、私たちも健康被害が起きているという状況は看過できないという風には思ってるんですけれども、どういうその全てのテストをやるということはなかなか難しいので、どこに着目すればきちんと科学的な根拠のあるデータが取れるかというところをもう少し頂いた情報もをこれから見ながら検討はしていきたいという風に思います。

香害をなくす連絡会

こちらからいろんな情報提供はできますので、国民生活センターさんも、その花王の実験はすごい大変だったと今日初めて聞いて、そうなんだと思ったんですけど、それでも P&G ジャパンの製品もやってもらえないかなと思うのと、あと香りが移る実験、これは是非何らか工夫してやってもらいたいということと、あと早稲田の教授の実験を参考にしてもらって、国民生活センターなりに、もうちょっとそれを進めたような注意喚

起を促せるような内容も検討してもらえないか、まあ 3 つぐらい考えていただきたいと思うんですけど。

商品テスト部 テスト第1課 課長

お話は当センター内部でも共有したいと思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。

香害をなくす連絡会

移香に関連して、移香したやつを見た画像があるんで、画面共有します。

これなんですけども、臭い宅急便のラベルです。宅急便が届いた時、すごい臭いのがあるんですよ。臭くないのもあるんですけど、これ多分配達員の人から移ってるんですけども、ちょっと不鮮明ですけど、これ見ていただくと分かるように、マイクロカプセルの

中身が、中につぶつぶが見えますよね。これがマイクロカプセルの中身が出たやつなんですけども、こういうのがくっついてます。ともう 1 つはですね、ゆうパックの伝票にもこういう風にくっついてます。ただしバックが真っ黒じゃないと、カプセルとかその内容物は透明なんですね。なぜ透明かというと、衣類についたら点々で見えちゃいますんで、こういう風に透明になってるんで、バックが黒くないとよく見えないですね。黒とかですね、濃い色の青とかでも何とか見えるんですけども、こういう風に見えますので、先ほどありましたようにレジ袋なんかでも、バックに黒いものを敷いて、顕微鏡で、顕微鏡と言っても、反射型でないとなんか見えないようなんですけども、反射型の顕微鏡で見ていただくとこういう風に見えますので、是非ともまず目で見ていただきたいんですよね。確かにクロマトグラフで分析するとか、そういうのは非常に大変で、たくさん多分成分が出てくるんで、振り分けもわかんないと思うんですよね。私も見たことあるんですけども、まずはこういうくっついてるというのを、見ていただければ助かります。

商品テスト部 テスト第1課 課長

ありがとうございます。先ほど申し上げたように、顕微鏡で観察するというのはチャレンジしてみたいと思います。

香害をなくす連絡会

その他の方、もうほぼこれで3番目まで来ましたがよろしいですか。

香害をなくす連絡会

そうですね、1 番私が困ってるのは、困ったのは病院なんですね。入院して動けない 状態で隣の部屋から香りが来るんですよ。頭が痛いし咳が出るし、でいろいろ言った んですけども、入り口の扉は規則で閉められないとかいろいろあって、結局病院の中で 24 時間マスクしてたんですね。それもかなり高性能のマスク。そんな状態なんで、是非ともですね、安心して入院もできないんで。あと宿が 1 番困るんですよ。檜枝岐の温泉宿、温泉民宿に泊まった時、浴衣とかちょっと香りがしたぐらいだったんで、大丈夫だなと思って寝たら、夜中に体温であったまってくると、化学成分が出てくるんですね。夜中に咳で目が覚めて、しょうがないんで、浴衣も放り投げて、シーツも全部剥がして、それで寝たら寝られたんですけどね。そんな状態です。是非ともその条件が、ただ普通に置いてあるのを匂い嗅いだだけと、実際着て、時間が経って、体温であったまったんでは全然違うんですね。そういうのをご理解ください。

商品テスト部 テスト第1課 課長

ありがとうございます。私も日々パイオネットですとか、あとは先日頂いたアンケートの結果など、その文章として、文字としてはいろんな被害者の方のお声を知ってはいたんですけれども、今日実際、こう今お話を伺って、非常に勉強になりました。参考になりました。ありがとうございます。

香害をなくす連絡会

昨日も厚生労働省の方にお話したところですけども、やはり今回の問題はあまたる家 庭用品から、微小なプラスティック、要するにマイクロカプセル、ナノサイズ、マイクロ サイズのプラスティックを、私たち人間が吸い込んでる、それで血液からも、肺からも、 あらゆるところから、胎盤からも、このプラスチックが検出されてる状況なんですね。 それがなんといっても、健康を、まだ証拠が出てないじゃないかって言われるかもしれ ませんけども、これから私たちの健康を非常に損なう可能性があるということで、今の マイクロカプセルを撮影してくれている香害をなくす連絡会の者は、その中の非常に 敏感な炭鉱のカナリアの役割を果たしてくださって、警告を発してくださってるんです けども、これから国民全体がこういう体中にプラスチックの微粒子を吸い込んで、ため 込むかどうか、それが将来なんか大きな問題を起こす可能性があるんじゃないか、そ ういうような問題なんですね。ですからやはり家庭用品の中にマイクロ・ナノサイズの プラスチックを入れること自体が、非常に今大きな問題であるということを、まずは認 識していただきたいと思うんですね。昨日も厚労省の方々にこれは非常に大変な問 題だと思いますか、それとも大した問題ではないと思いますかとお聞きしたんですね。 そうしたら皆さん全然お答えはしてくださらなかったんですね。これから知見を集めま すとかいうようなお話で。ですけども、是非国民生活センターの方には、やはりこれは これから非常に大きな問題になる可能性があるのでという風に危機感を持ってこの 問題を考えていただきたいと。やはり消費者製品の中にマイクロプラスチックを入れ るのは良くないとという考えに立って、なんとか頑張っていただきたいと思います。

商品テスト部 テスト第1課 課長

ありがとうございます。本日香害をなくす連絡会からも、先ほど写真ですとか、いろいろなデータを見せていただいて、こちらもマイクロカプセルのこといろいろ勉強させていただいたんですけれども、引き続きマイクロカプセル、マイクロプラスチックの最新の知見を集めながら、検討は続けていきたいという風に思います。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

マイクロカプセルに関しましたては、現在世界中でそういった研究が引き続き行われているところというふうに私も理解はしておりますので、こちらの方でもそういったことに注視していきたいなという風に思っております。

香害をなくす連絡会

前に新聞で読んだんですけども、国民生活センターさんというのは、あの森永ヒ素ミルク中毒事件が起きたということで、消費者の安全とか安心が脅かされてるという事件が続いたことで設立された特殊法人で、現在は独立行政法人だという風に聞いてるんですよね。なので今回香害の問題というのは、本当に公の害に今もうなりつつあるということで、とにかく消費者の安全とかそういったところに立って、元々設立された当時の気持ちを持って寄り添ってもらえないかなというのが本当に切なる願いですなのでよろしくお願いいたします。

商品テスト部 テスト第1課 課長

ありがとうございます。

香害をなくす連絡会

そろそろ時間に近づいてきましたけれども、他の方、もしなければまとめの方に入っていきたいと思いますが、今日は図らずも 30 分が 1 時間ということで、トラブルがあったとはいえ、国民生活者センターさんとは、なんとなくこう普通に気持ちが通じ合えるような、おそらく言うに言えないこととかいろいろおありかなとは思うんですけれども、こちら側の話もちゃんと聞いていただきましたし、具体的に他の省庁と違って、例えばマイクロカプセル見るとか、行動に移せることがやはり国民生活センターさんの場合はあるんだなというのを、今日も改めて感じたので良かったなと思うんですけれども。課長にもおっしゃっていただいたように、どの省庁ももう看過できない問題だというのはもう本当にここ数年お伝えし続けてる中で、言っていただくんですが、各省庁お忙しい中でたくさんやることがあるし、人的な資源も限られてるということはよく分かるんですけれども、だんだん前任者の方に最初お会いした時に比べれば、ウェイティング・リ

ストの上位に上がりつつあるんじゃないかなと私は思ってるんですね。で今実際、国 民生活センターさんでこういった実験だとかをやる部署、もしくはそこの現場は外注し てるのかもしれませんけど、差配、計画なりそういう実験計画なり、指示なりするとか そういう部署の人って何人ぐらいいるんでしょうかということと、今トップで、逆に私たち がどうしてもウェイティング・リストの下の方になってしまうということは、トップ 3 とかと はどんなものがあるのかなというのをちょっと知りたいんですけども、その辺はどうで すか。

商品テスト部 テスト第1課 課長

商品テストも人員としては30名程度でやっているんですが、商品テスト部だけではなくて、パイオネットですとか、医療機関から寄せられ情報などを見ながら年間10件前後注意喚起をする案件を考えておりまして、それは専門家の方のご意見などもいただきながら、あとは組織としての決定として決めているもので、なかなかウェイティング・リスト上位ということで今直に申し上げられないんですが、日々パイオネットの情報も見ておりますので、その中で検討しているということになります。

香害をなくす連絡会

その 30 人の方っていうのは、実際の現場的に実験する人というよりは、その差配する人と言いますか、いろんな文献読んだりして、、

商品テスト部 テスト第1課 課長

全体ですね。明確に別れているわけではないんですが、差配と現場とという、、

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

やはり化学製品とかだけではなく、機械ですとか自動車ですとかそういったところも行っている者もいますので、その中の化学製品となるともっと少数になるという、、

香害をなくす連絡会

じゃあ実際実験もある程度携わる人もいれば、多分やりきれない部分はその他の外部の手も借りてみたいなことなんですかね。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐 そうですね。

で 30 人いらっしゃると。で年間ごく直近で、年間 10 件ということですけど、その注意 換気されたごく 1 番最近の例だとどういうのが、、

商品テスト部 テスト第1課 課長

1番最近は、ジェルボールとか、パック型の洗剤の調査が1番最近、、

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

あとは個人輸入した医薬品とか化粧品とかそうしたものでの被害ですね。皮膚障害が起きたということで、、

商品テスト部 テスト第1課 課長

商品テストを実際行わないで、パイオネットの情報だけで注意喚起を出すものもありますので、当センターホームページをご覧いただければと思います。

香害をなくす連絡会

確かにジェルボールありましたね。私たちにも関係するなと思って見た記憶があります。これは実現性があるかどうか分かりませんが、最近独立行政法人なんかでも、博物館みたいなところでも、お金がないんだよと訴えて、クラウドファンディングやったりしてますよね。私たちと例えば国民生活センターさんがコラボしてこの香害についての研究をしたいから一緒にクラウドファンディングやりませんかという提案が私たちどもからしたらいかがでしょうかね。

商品テスト部 テスト第1課 課長

ちょっとこれまでそういう経験がないと思うので、ちょっとここでは申し上げられないです。ご意見としてはいただいたことは中で共有したいと思います。

香害をなくす連絡会

結構切実な方は、私たちもそれで DVD 作ったりしてるんですけども、本当にやってくれるとしたら、ものすごいお金集まると思うんですよ。なので私たちとしては、もしやっていただけるんなら、前向きに検討したいなと思うんですけれども。

商品テスト部 テスト第1課 課長

ちょっと今まで経験がないので、

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

回答はできないことなので、そういったお話があったということは内部にも伝えさせていただきます。

香害をなくす連絡会

本当にどこもかしこも経費削減の方に向いちゃってますけれども、やはり私たちは本 当命や健康を守るのがその国の役目であり、特に国民生活センターさんというのはそ ういう、さきほど森永ヒ素ミルクの話出ましたけども、そういうことを2度と起こさせない ために、注意喚起またはそれに繋がるま研究分析されるところだと思ってますので、 残念ながら国がケチって税金使わないんで、であれば私たち自らが出して、独立行政 法人がよくやってるようにできないかなという風に本気で思ってますので、是非上司 の方に検討をしてもらってください。

ではそんなところですが、一応宿題というか具体的にやってくださることもあるので、 またメールで確認させていただければと思います。1 つは大河内博先生の実験を同じ ようにして欲しいということが1つです。もう1つは香害をなくす連絡会の者から出た、 香料以外の成分を教えてほしいと。これ 2020 年の結果だったと思うんですが、ちょっ と同定が難しいとかということがあるかもしれませんが、一応要望としてそれを出しま すと。でもう1つ移行実験ですね。これはいくつか出てましたけど、まずはマイクロカプ セルは見て欲しいということは、すぐやっていただけるかなと思うんですけれども、い わゆる化学物質過敏症のような重症な健康被害に至る以外にも、その香り以外とい うのは、移香、香りが移ることで、食品に移って食べられなくなってしまうとか、そうい った体の症状に出る手前の問題の香害の問題というのがありますので、この移香実 験というのも是非本当の手軽なやり方でお尻にレジ袋敷いて電車に座ってみてくださ いというのは、今日にでもできるかなと思うんですけれども、そういうこと含めてちょっ と試行錯誤していただきたいと。大体 3 点ぐらい、4 点目入れるとしたら、私が発案し たクラウドファンディングですね、これを是非本当に他の省庁がなかなか動いてくれな い中で、国民生活センターさんがやってくれんじゃないかなとちょっと今日は淡い期待 をいだけるような会だったかなと思います。

皆さん 12 時ちょうどになりつつあるんですが、最後にではお二人から今の最後の提案含めて、まとめてメッセージというかお答えいただいたら終わりにしたいと思います。 とても充実した 1 時間になったかなと思います。

商品テスト部 テスト第1課 課長

ありがとうございます。今日は 1 時間いただいて、いろいろなデータも見せていただいて非常に勉強になりました。今 5 つ宿題ということで頂いたんですが、マイクロカプ

セルを顕微鏡で見てみるというのはちょっとやってみようかなと思うんですが、他の点はなかなか直にご回答が難しいところではあるんですけれども、ちょっと長期的なお話になってしまうかもしれないんですが、引き続き検討はしていきたいと思います。

香害をなくす連絡会

課長補佐からも一言お願いします。

商品テスト部 テスト第1課 課長補佐

我々も常に、毎日パイオネットに入ってくるような情報に関しては、今も引き続き見ていて、こういった声がどんどん届いているということは理解しておりますので、これからも引き続きそういった声に関しては、省庁ですとか国会ですとかそういったところに伝えていくということは引き続き続けていきたいという風に思っております。

香害をなくす連絡会

ありがとうございます。本当になんていうか、他の省庁さんなかなかな何年も続けてくるとなんか口が固くなってしまって、前に進めないなとジレンマを感じる部分もあるんですけれども、本来本当に私たちは仲間というか、特に国民生活センターさんとは一緒になって知恵を出し合って問題解決していきたい仲なんですよね。香害をなくす連絡会のいろんなデータなんかも出してますし、今後、今回の5つの宿題というか、またちょっと確認させていただいて、そちらからマイクロカプセル見たよっていうことであれば連絡いただいてもいいんですけども、こちらからもまたちょっとどうですか宿題の結果どうですかというのはちょっと送らせていただきますので、また随時、こちらもいろんな知見出た折りに送らせていただきますので、そのたびに何かまたできそうなことあったら、ご連絡いただくなどしていただけるとありがたいと思ます。